

# 平成21年度 事業報告書

## 1. 芸術文化の普及活動

### (1) プロオーケストラに対する助成

前年度中に決定した意欲的な公演企画及び運営企画に対して「アフィニス エンブレム」助成をまた、多くの人に聴いてもらいたい優れた公演に対して「アフィニス エチケット」(おおすすめコンサート)助成を、そして飯田音楽祭における「地域交流プログラム」に対しての助成を行った。「楽器購入助成」は、助成申請がなかったことから実績はない。

(2) 社団法人日本オーケストラ連盟が実施するクラシック音楽の普及事業に対して助成を行なった。

(3) 平成22年度の助成対象企画を募集し、選考の上、対象企画を決定した。

なお、運営委員会において平成26年度までの「アフィニス エンブレム」の募集を行ない選考の上、対象企画を内定した。

## 2. 芸術文化活動及び芸術家の研鑽に対する助成

(1) 音楽家養成のための海外派遣については、前年度に行なわれた選考会で内定したプロオーケストラ楽団員を海外研修員に決定し、助成を行った(1名)。

また、平成22年度の海外研修員についても、希望者を募り、審査を行なって内定者を選出した(3名)。

(2) 「第21回アフィニス夏の音楽祭」を実施した。

海外から講師を招聘し、室内アンサンブルの演習、演奏会、広島交響楽団をホストオーケストラとする合同オーケストラ演奏会を行なった。

また、「第22回アフィニス夏の音楽祭」の開催準備に向けた諸準備を進めた。

(3) 「アフィニス・アンサンブル・セレクション」シリーズを実施した。

プロオーケストラ楽団員に、アンサンブル活動等の成果発表の場を提供するため、JTアートホールアフィニスで8回の演奏会を開催した。

## 3. 芸術文化活動に関する調査研究

平成20年度より「アフィニス文化財団二十年の総括」を進めており、また並行して「オーケストラに関する調査・研究」の実施を検討した。

## 4. その他目的達成事業

(1) 記念誌「アフィニス夏の音楽祭の20年」(DVD 付き)を発行した。

(2) 第21回アフィニス夏の音楽祭を紹介するため、CDによる会報を発行した。